

平成 27 年度 公益財団法人静岡県文化財団事業計画

I 基本方針

これまで静岡県文化財団は、県の「ふじのくに文化振興基本計画」を踏まえて、「上質」で「多彩」、そしてより「身近」に、を基本方針として、グランシップの指定管理事業を適切に実施するとともに、財団固有の文化事業を展開してきた。

平成 27 年度は、第 3 期指定管理事業の 4 年目にあたることから、事業展開にあたっては SPAC や県立美術館との連携を縦糸に、県内の文化施設、教育機関、文化活動団体との連携を横糸に、戦略的に取組んでいく。取組むにあたっては、これまでの成果を検証し、より効率的・効果的な事業に推進することとする。

具体的には、グランシップの多様性を生かし、世界的に評価の高いオーケストラの演奏会、本県の夏の風物詩になりつつあるグランシップ音楽の広場、日本の伝統芸能である能楽、歌舞伎、文楽、落語などの公演、親子で楽しめる世界のこども劇場、賑わいイベントなど、質の高い文化芸術事業を実施する。

その中で、学校で展開してきたワークショップ等に加えて、自主企画事業のうち特に教育効果など、公益性が高く財団の企画制作のノウハウの十分な蓄積がある公演事業については県内文化施設で実施する県内への水平展開を図る。

また、新たに設置する中間支援組織「ふじのくに文化情報センター」を核に、県民の文化活動の支援体制を充実する。

さらに、4 月に発行する新情報誌「GRANSHIP」では、SPAC や県立美術館の情報のほか、県内文化施設概要や催事情報の紹介、文化団体の活動報告なども掲載し、県内の主要な文化情報の発信を行っていく。

個人会員が減少している友の会制度は、会費を無料化した新たな制度として発足させ、会員の増加を図る。

次に、貸館については、受付窓口を 1 階に移動させ催事開催支援サービスを開始するなど、一層の利便性向上に取組み、県民の皆様による利用を一層促進する。

また、施設管理運営については、適時適切に定期点検を行うとともに、遅滞なく維持修繕を実施し、安全・安心な施設・設備の管理運営を図っていく。

こうした取組みを実施するにあたって、財団運営に関して、職員が働きやすい職場づくりを目標とし、引続き財団の組織・財政基盤を強化するとともに、人材育成に力を入れていく。

II 事業概要

1 文化芸術の振興事業

(1) みる

ア はじめての劇場

(事業費：105,306 千円)

文化芸術にはじめて触れる場として県内ではあまり鑑賞機会のない「上質で、多彩な」公演、展示等を実施する。

主なものとしては、次のとおりである。

◎現代舞台芸術

事業名	月日	会場	内容
マンハッタン・ジャズ・クインテット	7/20	中ホール	結成 30 年を迎える、デビッド・マシューズ率いるジャズ・クインテット
世界のこども劇場 2015	7/28～ 8/1	中ホール 静岡芸術劇場	世界の劇団による児童演劇と子供のためのシェイクスピア『ロミオとジュリエット』の公演
ハンス・リットウ指揮 フイラント放送交響楽団	11/3	中ホール	シベリウス/交響曲第 2 番ニ長調、ヴァイオリン協奏曲ニ短調ほか

◎伝統芸能

事業名	月日	会場	内容
【伝統芸能シリーズ】 人形浄瑠璃 文楽	10/12	中ホール	文楽協会による人形浄瑠璃公演、 昼の部:団子売/心中天網島、 夜の部:絵本太功記/日高川入相花王
【伝統芸能シリーズ】 静岡能	1/24	中ホール	宝生流能楽師による能楽公演

◎賑わい創出

事業名	月日	会場	内容
こどものくに	5/3 ～6	展示ギャラリー、 交流ホールほか	手作業や身体感覚を使って親子で楽しむ体験型イベント、テーマは「海・航海」
トレンフェスタ 2015	5/16 ～17	全館	鉄道模型コーナーやミニ列車乗車会など、家族で楽しめる日本最大級の鉄道展示

イ 開かれた劇場

(事業費：51,790 千円)

文化芸術に関心があるけれど、内容等がよくわからないと感じている人を中心に入門講座やワークショップ等を開催する。

また、積極的に県内各地の学校等に出向き、子どもたちを中心に文化芸術の魅力を伝えるとともに、触れる楽しさを体験するワークショップやミニ公演等を実施する。

主なものとしては、次のとおりである。

◎現代舞台芸術

事業名	月日	会場	内容
中学生のための音楽会	1/26 , 27	中ホール	本格的なクラシックコンサートを体験、指揮:川瀬賢太郎、演奏:神奈川フィルハーモニー管弦楽団
【学校プログラム】 演劇ワークショップ	5～ 7月	小学校	「子供のためのシェイクスピア」シリーズの俳優による演劇の楽しさを伝える体験型ワークショップ

◎伝統芸能

事業名	月日	会場	内容
【伝統芸能シリーズ】 国立劇場歌舞伎鑑賞教室	6/26	中ホール	国立劇場の出張公演。演目:壺坂霊験記、出演:片岡孝太郎、坂東亀三郎ほか
【伝統芸能シリーズ】 静岡能 能楽入門公演	9/26	中ホール	初心者向けの能楽公演 出演:観世流能楽師
【学校プログラム】 国本武春浪曲出前公演	7～ 10月	小・中学校	浪曲の名人芸の鑑賞 出演:国本武春
伝統芸能普及プログラム	5～ 3月	県内	文化施設での能楽ワークショップ、学校公演、大学出張講座等

◎地域文化

事業名	月日	会場	内容
「しずおかの文化」講演会 「しずおかの文化」体感ツアー	未定	グランシップ 県内	『しずおかの文化新書』と連動した地域文化の掘起し
【学校プログラム】 連詩をつくろう！ワークショップ	5～ 3月	小学校	詩の創作と連詩の楽しさを伝えるワークショップ 講師：野村喜和夫(詩人)ほか

ウ 他館との連携

はじめての劇場・開かれた劇場のうち、特に教育的効果など公益性が高く、財団に企画制作のノウハウの蓄積があり水平展開が期待できる事業を、県内の各公立文化施設で開催する。

事業名	月日	会場	内容
世界のこども劇場 2015	8/ 6	御殿場市民会館	世界の劇団による児童演劇
	8/ 9	掛川市美感ホール	
2015年 しずおか連詩の会	11/08	クリエート浜松	大岡信監修による連詩の創作、発表
詩人と語ろう！ ことばを語ろう！	未定	未定(浜松市)	「しずおか連詩の会」に連動した詩人と交流するワークショップ
能楽入門公演	11/23	三島市民文化会館	質の高い伝統芸能に触れる入門公演、出演：観世琉能楽師
能楽ワークショップ	11/23	三島市民文化会館	三島市での「能楽入門公演」に連動した初心者向けワークショップ
文楽事前講座	1～ 2月	未定(浜松市)	浜松市での「文楽」公演に連動した本公演のみどころを紹介する講演会
人形浄瑠璃 文楽	3/12	浜松市浜北文化センター	文楽協会による人形浄瑠璃公演 演目：団子売/心中天網島

エ 中高生芸術鑑賞支援

(事業費：500千円)

静岡県内の中高生による公立文化施設での文化芸術の鑑賞を促進するため、交通費の一部を支援する。

項目	内容
支援対象	県内の中高生で、当財団指定の文化芸術を鑑賞した者 ・当面、グランシップ主催公演で、開催会場から直線距離で10kmを超える場合のみ対象 ・申請者は、支援対象者が所属する学校長
支援額	一人当たり2,000円を上限として、現に要した交通費

(2) つくる

ア 「しずおかの文化新書」発行

(事業費：4,500千円)

県内の文化資源の存在や価値を再発見し、県民の共有財産として、後世に伝えていくため、文化にまつわる様々な事柄を1つのテーマとして取り上げる「しずおかの文化新書」を発行する。

なお、本事業と有機的に連携した「しずおかの文化」講演会（4回）及び体感ツアー（4回）を実施する。

項 目	内 容
発行回数	2冊/年
部 数	3,000部発行（うち無償1,000部：県・市町、図書館、高校等）
規 格	新書判、200頁程度/冊
テ ー マ	19号「徳川家康」、20号「猿・鹿・猪の食害」 ※企画編集委員会（委員5名）において決定
販売価格	本体476円＋税/冊、県内書店及びWEBサイト等で販売

(3) ささえる

ア つながる劇場

(事業費：34,575千円)

文化活動に取り組んでいる学生・県民や芸術団体に対して、発表の場を提供するとともに提携公演事業を引き続き実施する。

主なものとしては、次のとおりである。

◎現代舞台芸術

事 業 名	月 日	会 場	内 容
音楽の広場 2015	8/ 2	大ホール	本県ゆかりの音楽家 600 人による大オーケストラ・合唱団等による県民参加型のコンサート、指揮：広上淳一
ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル 2015	8/16	大ホール	アマチュアビッグバンドによるジャズ・フェスティバル、前日にジャズクリニックを開催し受講生も出演
ハイスクール・ジャズ・フェスティバル 2016	2/11	大ホール	高校吹奏楽部によるジャズ・フェスティバル
【提携公演】 ①シンフォニエッタ 静岡 ②静岡フィルハーモニー管弦楽団 ③静岡県現代舞踊協会 ④オペラ・テイエモータ ⑤琉神	11/ 8 12/ 6 2/28 3/ 4 3/20	中ホール	芸術団体に対する発表の場の提供

イ 文化支援

(a) 効果的な「情報」の活用

(事業費：8,500千円)

芸術文化の中間支援組織としてのセンター機能を担うため、平成27年4月1日に「ふじのくに文化情報センター」を開設し、文化団体・会場・助成・人材募集等の文化関連情報を集積・公開するとともに、総合相談を実施する。

また、財団が運営している静岡県文化情報総合WEBサイト「しずおかの文化情報」を「ふじのくに文化情報」に名称を変更する。

(b) 「人」を育てる環境づくり

(事業費：6,370千円)

県内の公立文化施設スタッフの資質向上や交流を促進するため、引き続き「文化施設職員のためのアートマネジメントセミナー」や大学生を対象としたインターンシップ等を実施する。

項目	アートマネジメントセミナー	インターンシップ
対象	県内の公立文化施設職員	大学生
目的	アートマネジメント能力の向上と公立文化施設間の連携を進める	座学と実習(グランシップの公演)を組み合わせたインターンシップ
期間	平成27年6月頃～28年3月 計10回程度	平成27年6月頃～10月
募集人員等	10人程度	4コース程度

(c) ささえる「ネットワーク」づくり

(事業費：2,300千円)

地域文化活動賞の表彰式に併せて、県内の文化団体やアートNPOが一堂に会してセミナー、相談コーナー、交流会等に参加する「アート・サポート・フォーラム(仮称)」を開催する。

項目	内容
月日	平成28年3月
会場	グランシップ 会議ホール・風
概要	講演、トークセッション、交流会ほか

ウ 地域文化活動団体顕彰

(事業費：750千円)

ふるさとの伝統を礎に、新たな地域文化の創造を目指し県内各地で多彩で優れた文化活動を展開している団体を顕彰する。

項目	内容
募集期間	平成27年8月～9月
対象	地域文化を育て、文化の香り高い郷土づくりに貢献している静岡県内に活動の本拠を置く文化団体
選考・発表	当財団の「地域文化活動賞選考委員会」において選考し、受賞団体を公表(平成27年12月)
表彰	・地域文化活動賞 1件 賞金10万円、賞状、楯 ・地域文化活動奨励賞ほか 若干 賞状、楯

エ ふじのくに文化芸術振興助成

(事業費：4,300千円)

県民の多彩な文化活動や、「ささえる」活動の活性化を促すとともに、地域における文化拠点的形成し、文化・芸術の発展に寄与するため、文化団体等に対して助成する。

項目	内 容			
メニュー	文化交流・発信事業	公立文化施設の連携・交流事業	「ささえる」活動団体の自立に向けた活動	しずおかの文化芸術団体のステップアップ活動
補助対象事業・活動	①国際文化交流事業 ②広域的芸術文化事業 ③住民参加型自主企画事業	二以上の県内公立文化施設が連携し実施する文化事業で、各館の企画力の向上、連携・交流に寄与する事業	「ささえる」活動を主たる目的としている団体の組織の自立に繋がる投資的な活動	舞台芸術をはじめとする文化活動の分野において、静岡県を代表する文化芸術団体の育成に繋がる投資的な活動
補助対象者	個人又は団体	公立文化施設の設置者、運営者	「ささえる」活動団体	文化活動団体
補助期間	単年度	単年度	複数年度 (原則3年、5年 が限度)	複数年度 (原則3年、5年 が限度)
補助額	10万円から50万円 (自己負担額1/2以内)	10万円から100万円 (自己負担額以内)	10万円から50万円 翌年度以降通減	10万円から50万円 翌年度以降通減
募 集	年1回	年1回	年1回	年1回
審査方法	書類審査	書類審査	外部審査員も含めた 書類及び対面審査	外部審査員も含めた 書類及び対面審査

(4) グランシップ自主企画事業 (再掲)

(事業費：272,941千円)

多目的な複合施設の特徴を生かし、「現代舞台芸術」、「伝統芸能」、「地域文化」のジャンルを中心にこれまでのネットワーク、専門人材を活かして、4つの柱に基づく自主企画事業を展開する。

展開にあたっては、子どものうちからはじめて本物の文化・芸術に触れる機能の充実に配慮する。

項目	事業本数	入場参加者数
はじめての劇場 —上質な芸術、文化に初めて触れる場づくり	19本	70,750人
開かれた劇場—開かれた文化環境づくり	37本	38,450人
つながる劇場—文化活動・交流の場づくり	9本	12,830人
文化支援—中間支援組織のセンター機能の推進	3項目	2,970人
合 計	65本・3項目	125,000人

1 はじめての劇場 ○中高生招待対象公演、★中高生鑑賞対象公演、☆学生・子ども(1,000円)設定公演

事業名	中高生招待等	日程	開演時間 会場	入場・参加者	概要
現代舞台芸術					
1 マンハッタン・ジャズ・クインテット	○★☆	7/20 (月・祝)	17:00 中ホール	750	結成30年を迎える、デビッド・マシューズ率いるジャズ・クインテット
2 オカリナ七重奏団 GOB-コフー	○★☆	7/26 (日)	14:00 交流ホール	290	150年続くイタリアの名門楽団によるオカリナの演奏会
3 世界の子ども劇場 2015 (海外招聘)		7/28(火) -30(木)	中ホール、 静岡芸術劇場	1,250	海外の劇団による児童演劇祭。出演:タイガーテイル(スコットランド)、石・棒・折れた骨(カナダ+オーストラリア)、おおきなまる(ベルギー)、サティさん(ポーランド)
4 世界の子ども劇場 2015 子供のためのシェイクスピア 『ロミオとジュリエット』	○★☆	8/1 (土)	14:00 中ホール	350	子どもから大人まで楽しめるシェイクスピア劇を「世界の子ども劇場」の日本作品として上演
5 【出前公演】 世界の子ども劇場 2015		8/6 (木)	未定 ①御殿場市民会館	250	海外の劇団による児童演劇 出演:サティさん(ポーランド)…①②、 人生賛歌(イタリア) …①
		8/9 (日)	未定 ②掛川市美感ホール	250	
6 ロンドン交響楽団 金管五重奏団	○★☆	10/2 (金)	19:00 中ホール	700	曲目:バーンスタイン/ウェスト・サイド・ストーリー、ジョン・ウィリアムズ/スターウォーズ、ハリー・ポッターほか
7 ハンス・リントウ指揮 フィンランド放送交響楽団	○★☆	11/3 (火・祝)	14:00 中ホール	800	曲目:シベリウス/交響曲第2番ニ長調、ヴァイオリン協奏曲ニ短調ほか
8 渡辺貞夫 プレミアム・クリスマス・ジャズ・ナイト	○★☆	12/11 (金)	19:00 中ホール	700	出演:渡辺貞夫(a.sax/指揮)ほか
9 寺井尚子カルテット ハレンタイン・ジャズ	☆	2/13 (土)	17:00 交流ホール	290	出演:寺井尚子カルテット(vn、p、bs、ds)、ケン・バルデス(vocal)
伝統芸能					
10 【伝統芸能シリーズ】 人形浄瑠璃 文楽(2公演)	○★☆	10/12 (月・祝)	13:30/18:00 中ホール	1,250	文楽協会による人形浄瑠璃公演 演目:(昼の部)団子売/心中天網島、(夜の部)絵本太功記/日高川入相花王
11 寄席①	○☆	11/13or 14or15	未定 交流ホール	260	季節や他の催事と連携したテーマ設定による、話芸を中心とした寄席
12 【伝統芸能シリーズ】 静岡能	○★☆	1/24 (日)	14:00 中ホール	750	宝生流能楽師による能楽公演
13 【出前公演】 人形浄瑠璃 文楽	○★☆	3/12 (土)	未定 浜松市浜北文化センター	1,100	文楽協会による人形浄瑠璃上演 演目:団子売/心中天網島
14 寄席②	○☆	3/13 (日)	14:00 交流ホール	260	季節や他の催事と連携したテーマ設定による、話芸を中心とした寄席
地域文化					
15 Wonderful アート		9/19(土) -10/4(日)	展示ギャラリー	3,000	県内の特別支援学校児童・生徒による作品展「ウィズ・ハート展」とNHKハート展催
16 《出前公演》 2015年しずおか連詩の会	★	11/8 (日)	14:00 クリエート浜松	200	大岡信監修の連詩を創作・発表
賑わい創出					
17 こどものくに		5/3(日・祝) -6(水・休)	10:00-16:00 展示 G、交流 H ほか	13,300	手作業や身体感覚を使って親子で楽しむ体験型イベント、テーマは「海・航海」
18 トレインフェスタ 2015		5/16(土) 、17(日)	5/16 10:00-17:00 5/17 10:00-15:30 全館	25,000	鉄道模型コーナーやミニ列車乗車会など、鉄道ファンだけでなく家族で楽しめる日本最大級の鉄道展示
19 高松宮妃のおひなさま展		2/21(日) -3/3(木)	10:00-17:00 展示ギャラリー	20,000	静岡県が所有する高松宮妃ゆかりの雛人形・雛具を公開

2 開かれた劇場

○中高生招待対象公演、★中高生鑑賞対象公演、☆学生・子ども（1,000円）設定公演

事業名	中高生招待等	日程	開演時間 会場	入場・参加者	概要	
現代舞台芸術						
1		5/3 (日・祝)	11:30/14:30 中ホール	1,200	親子3世代で歌い継ぎたい童謡・唱歌を楽しみ、鑑賞するファミリー参加型のワークショップ 合唱：静岡児童合唱団・青葉会スペリオル ほか	
2		7/28(火) -30(木)	未定 交流ホール	60	「世界の子ども劇場」の出演者による子ども向けワークショップ	
3		未定	未定 リハーサル室ほか	50	ジャズクリニック。受講生は「ビッグバンド・ジャズフェスティバル」の本番に出演	
4		8/16(日) 本選	9:30 中ホール	1,450	県内の小、中、高校生を対象とした歴史ある音楽コンクール	
5		9/12(土)	14:00 交流ホール	260	「ハンヌ・リントウ指揮 フィンランド放送交響楽団」公演に関連したプレ・レクチャー。	
6		1/26(火) ,27(水)	1/26 14:00、 1/27 10:30/14:00 中ホール	2,700	本格的なクラシックコンサートを体験 指揮：川瀬賢太郎、演奏：神奈川フィルハーモニー管弦楽団	
7	【学校プログラム】 演劇ワークショップ	5-7月	未定	90	「子供のためのシェイクスピア」シリーズの俳優による演劇の楽しさを伝える体験型ワークショップ	
8	【連携プログラム】 登録アーティスト音楽アウトリーチ	5-3月	未定	320	アートマネジメントセミナー研修生によるトライアル事業と、26年度グランシップ登録アーティストによる学校公演	
9	【連携プログラム】 オカリナ七重奏団 GOB-GOP-ミニコンサート	7/27 (月)	未定	60	オカリナ七重奏団 GOB-GOP-が病院に Outreach ミニ公演	
10	【学校プログラム】 ロンドン交響楽団 金管五重奏団ミニコンサート	10/2 (金)	未定	40	ロンドン交響楽団金管五重奏団が学校に Outreach ミニ公演	
11	【学校プログラム】 ハイスクール・ジャズ公開レッスン	10-1月	未定	180	受講した学生は「ハイスクール・ジャズ・フェスティバル」に出演	
伝統芸能						
12	【伝統芸能シリーズ】 国立劇場 歌舞伎鑑賞教室 (2公演)	★☆	6/26 (金)	11:00/14:30 中ホール	1,100	国立劇場で人気の高い「歌舞伎鑑賞教室」の出張公演。演目：「壺坂霊験記」、出演：片岡孝太郎、坂東亀三郎ほか
13	文楽事前講座		8/29(土) or30(日)	未定 交流ホール	200	「文楽」の基礎知識や本公演のみどころを紹介する講演会
14	【伝統芸能シリーズ】 静岡能 能楽入門公演	○★	9/26 (土)	14:00 中ホール	1,200	初心者向けの能楽公演 出演：観世流能楽師
15	【出前公演】 能楽入門公演	○★	11/23 (月・祝)	14:00 三島市民文化会館	620	初心者向けの能楽公演出演：観世流能楽師
16	【出前公演】 能楽ワークショップ		11/23 (月・祝)	未定 三島市民文化会館	50	三島市での「能楽入門公演」に連動した初心者向けのワークショップ
17	【出前公演】 文楽事前講座		1-2月	未定	200	浜松市での「文楽」公演に連動した、「文楽」の基礎知識や本公演のみどころを紹介する講演会
18	【学校プログラム】 歌舞伎レクチャー		5-6月	未定	60	「国立劇場 歌舞伎鑑賞教室」を鑑賞する学校の生徒に歌舞伎の解説・見方等をレクチャー 講師：国立劇場職員
19	【学校プログラム】 人形浄瑠璃「文楽」出前講座		7月	未定	200	太夫、三味線、人形遣いの解説や人形遣いの体験、ミニ公演 出演：文楽座
20	【学校プログラム】 国本武春浪曲出前公演		7-10月	未定	200	浪曲の名人芸を鑑賞 出演：国本武春
21	【学校プログラム】 宝井馬琴監修 講談教室		5-3月	未定	200	日本の伝統話芸の一つである講談の魅力を学び、体験してもらうための講座 講師：宝井琴星、宝井琴柑
22	【連携プログラム】 伝統芸能普及プログラム		4-3月	未定	180	公立文化施設での能楽ワークショップ、学校公演、大学出張講座等

事業名	中高生招待等	日程	開演時間 会場	入場・ 参加者	概要
地域文化					
23		6-10月	未定	22,000	過去の入賞作品等を県内各地の大型商業施設等に展示
24		1/16 -31(日)	表彰式:交流ホール 作品展:展示 G	3,000	静岡県の魅力発信と写真文化の振興を目的としたフォトコンテストの実施
25		9月	未定 交流ホール	200	Wonderful アートに関連して、グランシップ登録アーティストによる「ふれあいコンサート」を実施
26		9-11月	未定	50	「しずおか連詩の会」に連動した詩人と交流するワークショップ、講師:野村喜和夫ほか
27		未定	14:00 910 会議室ほか	360	『しずおかの文化新書』のテーマに関連した講演会
31		未定	未定	160	『しずおかの文化新書』のテーマに関連したツアー
35		5-3月	未定	60	る詩の創作と連詩の楽しさを伝えるワークショップ 講師:野村喜和夫(詩人)ほか
賑わい創出					
36		未定	未定 中 H、映像 H	700	文化庁及び東京国立近代美術館フィルムセンターと連携し、グランシップサポーター企画として、昭和の名作映画の鑑賞機会
37		未定	終日 3階共通ロビー	1,300	グランシップ撮影サポーターが撮影したグランシップ自主企画事業の写真展示

3 つながる劇場

○中高生招待対象公演、★中高生鑑賞対象公演、☆学生・こども(1,000円)設定公演

事業名	中高生招待等	日程	開演時間 会場	入場・ 参加者	概要
現代舞台芸術					
1	○★☆	8/2 (日)	15:00 大ホール	5,200	本県ゆかりの演奏家 300 人による大オーケストラ等県民参加型コンサート、指揮:広上淳一、演奏:グランシップ音楽の広場オーケストラ、合唱団 他
2		8/16 (日)	14:00 大ホール	1,500	県内アマチュア・ビッグバンドによるジャズ・フェスティバル前日にはジャズクリニックを開催し、受講生も出演
3		1/8 (金)	14:00/19:00 中ホール	1,530	静岡交響楽団による企業協賛コンサート
4		2/11 (木・祝)	14:00 大ホール	600	県内高校吹奏楽部によるジャズ・フェスティバル公開レッスンを開催し、受講した学生も出演
5		11/8 (日)	14:00 中ホール	800	地元室内オーケストラによる定期演奏会
6		12/6 (日)	14:30 中ホール	800	地元オーケストラ、声楽家、合唱団、バレエ団によるバレエを組み合わせた演奏会形式の公演
7		2/28 (日)	未定 中ホール	800	地元舞踊協会会員及びその門下生による舞踊公演
8		3/4 (金)	19:00 中ホール	800	県内で活動している若手演奏家を中心としたオペラ公演
9		3/20 (日)	未定 中ホール	800	沖縄民俗芸能活動家と稽古生による舞踊公演

4 文化支援

事業名	日程	参加者等	概要
1	1年中	500	「ふじのくに文化情報センター」の設置運営、静岡県文化情報総合サイト「しずおかの文化情報」の管理運営
2	未定	2,350	県内の公立文化施設職員のための「アートマネジメントセミナー」、大学生を対象とした「インターシップ」、若手アーティスト育成を目的とした「アートコンペ」等
3	3月	120	地域文化活動賞の表彰式と連動したアート・サポーター・フォーラム(仮称)

(5) グランシップ管理運営

施設・設備の適正な維持管理と貸館業務等の円滑な実施により、より一層利用しやすい公立文化施設を目指す。

ア 貸館

(a) 貸館業務

静岡県における文化学術振興のためのコンベンション施設として、公共性と収益性のバランスを確保しつつ、「親切・丁寧・迅速・柔軟」をモットーに利用者満足度を高め、施設の利用促進を図る。

① 実施業務

区 分	内 容
施設貸出	<ul style="list-style-type: none">・ 条例に基づく適正な施設貸出・ インターネット予約率の更なる向上(電話予約の縮小)・ 備品等の更新
貸館情報の提供	<ul style="list-style-type: none">・ ホームページ、情報誌を活用した情報提供の充実
利用者満足度の確認	<ul style="list-style-type: none">・ 催事終了後のアンケート実施と展開・ 利用者会議の開催

② 利用者サービスの向上

1) ワンストップでの催事開催支援サービスの本格稼働

利用者サービスの向上と継続利用の確保を図るため、利用者の要望に対応し、総合的に支援する催事開催支援サービスに取り組む。

2) 貸館受付窓口の移設

利用者の利便性を配慮し、3階財団事務室で行っていた施設の利用申請と入退館受付を、1階インフォメーションに移設する。

イ 施設の管理運営

(a) 施設維持管理

人々が憩い集い賑わいのある快適な空間を提供し、利用者が安全に施設を利用できるよう、専門業者に警備、清掃等の各業務を委託しながら、ユニバーサルデザインに配慮し、適切に館の維持管理を行う。

(b) 駐車場管理運営

利用者へのサービス向上を図るため、円滑な駐車場運営ができるよう、専門業者と連携して適切な維持管理を行う。

(c) 自動販売機等管理

利用者へのサービス向上を図るため、館内に自動販売機・公衆電話等を設置し、適切な維持管理を行う。

(d) 公立文化施設等との連携

全国公立文化施設協会などに参加し、情報交換・連携に努め、ネットワークの構築・活性化を図っていく。

また、県内においては、静岡県公立文化施設協議会会長館として、県内市町公立文化施設のレベルアップを促進していく。

(平成 27 年 3 月 1 日現在)

加盟団体名	会員数	備 考
公益社団法人 全国公立文化施設協会	1,263	支部委員会開催：3回/年
静岡県公立文化施設協議会	37	会長（事務局） 幹事会：4・2月、総会：4月 自主事業研究会：10月頃 管理・技術研究会：2月
全国展示場連絡協議会	69	
国際会議場施設協議会	32	
関東甲信越静岡地区文化振興財団等連絡会	12	

(e) サポート組織の運営

県内の文化振興に関心があり、活動に積極的な県民の自主的な参加・参画を得て、ボランティアの円滑な事業運営を図っていく。

(平成 27 年 4 月 1 日見込)

業務区分	内 容	登録者数
広報	ダイレクトメール発送、広報勉強会、ポスター・チラシの館外での掲出・配架、来館者見学案内等	66 人
イベント	受付、もぎり、資料配布、会場案内、避難誘導等	64 人
撮影	イベント・公演時の記録撮影、記録写真の整理等	15 人
託児	公演時の託児サービス等	7 人
文化情報運営	静岡県文化情報総合サイト「ふじのくに文化情報」におけるコンテンツの企画・運営等	23 人
計		175 人

(6) 広報宣伝・営業活動

ア 広報宣伝

自主企画事業の来場者や貸館催事の主催者や参加者への広報だけではなく、グランシップ・財団の文化振興の取組みについても積極的に情報発信する。

広報に当たっては、文化振興とコンベンション誘致の両面から戦略的な広報活動を展開し、グランシップのブランド化を図り、貸館利用の促進や来場者の増加を目指す。

(a) 戦略的広報の実施

広報活動にあたっては、継続(定期的)に、そして、ターゲットに応じた媒体を選択し、適切な情報を集中的に発信する。

(b) マスコミとの連携

マスコミに対して広く情報提供し、取材を依頼するとともに、マスコミとの顔の見える関係を構築し、効率的、効果的な情報発信を行う。

(c) 広聴機能の充実

自主企画事業のアンケート、貸館事業の施設使用結果、電話、ホームページ、インフォメーション、モニター会議、利用者会議等で寄せられた意見、要望を今後の運営に活かしていく。

イ 営業活動

県内外への営業活動を計画的に行い、文化・芸術・学術等のコンベンションを積極的に誘致し、施設利用の拡大を図る。

さらに、コンベンション誘致にあたっては、県、静岡観光コンベンション協会等と連携し、観光、交通、飲食、宿泊施設とも一体となって、グランシップを中心とした「静岡」を売り込んでいく。

ウ 催事情報提供

新情報誌「GRANSHIP」の発行により、グランシップで開催される自主企画事業や貸館事業だけでなく、県内公文協加盟施設や開催イベントのカレンダー、県内各地の文化団体や個人等が取り組む文化催事に係る情報を積極的に発信する。

また、教育関係団体や県内の公立文化施設と連携して、県内の中高生に舞台芸術情報を提供するとともに、平成27年度中に、複数回鑑賞した場合には招待券がもらえる「アートパスポート」制度を創設し、県内の全高校生に配布し、積極的に鑑賞を誘導していく。

エ グランシップ友の会

平成27年4月に、ポイント制を導入し年会費を無料とした新たな個人会員制度を発足させ、積極的に会員増の活動を展開し、当面、平成27年度は3,000人を目指す。

なお、法人会員は現在の制度を維持する。

オ 静岡県文化財団賛助会員

公益財団法人への移行を踏まえ、財団の事業に賛同、支援する個人、法人を対象として、寄付控除として税制上の優遇制度が活用できる賛助会員制度を創設する。

2 文化財団法人運営

(1) 法人運営

ア 人材の育成、組織の専門性の強化

文化振興に積極的に取り組むため、「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」の指針に沿い、アートマネジメント等の公立文化施設職員としての施設の安全管理、貸出や文化事業の企画・実施などの専門能力、情報収集発信能力等を高め、財団の事業企画・実施、運営能力等を強化する。

イ 職員が働きやすい職場環境の整備

職員がより一層働きやすい職場環境を整備するため、給与体系や人事評価制度の導入を図るとともに、適切な定員管理に努める。

ウ 経営指標の改善

公益財団法人として適正な予算執行を行い、より安定した経営環境を維持していく。

エ 中期計画の策定

今後予想される様々な環境変化等を考慮し、上記のような組織運営体制を整え、収益事業により健全な収益を確保しながら公益事業を実施し、静岡県の文化振興に貢献できる公益財団法人としての運営の指針、目標を示した中期計画(平成 28 年度～33 年度)を策定する。

(2) 組織体制

(平成 27 月 4 月 1 日予定)

